

らくプラグ RK
仕 様 書

2019年 9月 13日

因幡電機産業株式会社
開発統括部

1. 用途

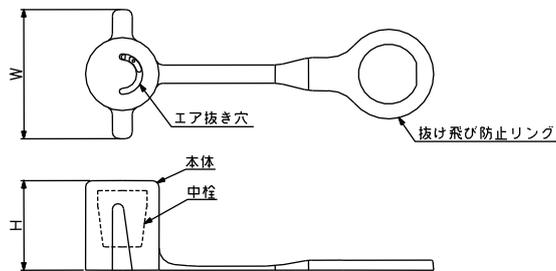
本製品は樹脂管（架橋ポリエチレン管およびポリブテン管）専用の水圧テストプラグです。

2. 特長

本製品は以下のような特長を持った水圧テストプラグです。

- ・軽くて扱いやすい。
- ・工具不要で、手で簡単に締め込みできます。
- ・空気抜きも容易におこなえます。
- ・安全な抜け飛び防止機能付きで、万が一の場合でも安心です。
- ・水圧テスト後も管端の保護キャップとして使え、虫やゴミなどの侵入を防止できます。
- ・衛生的な使い切りタイプで、使用後は管端を切断して廃棄するだけです。

3. 製品仕様



材質

本体：POM（ポリアセタール）

中栓：ABS

型番	色	W (mm)	H (mm)	使用環境温度範囲 (°C)	使用水圧 [MPa (kgf/cm ²)]
RK-10	ブルー	36	25.5	5 ~ 40	1.75 以下 (1.78 以下)
RK-13	イエロー	39	27		
RK-16X	オレンジ	45	30		
RK-16Z	ブルー				

4. 適合配管

適合配管を下表に示します。(○：適合、×：不適合)

型番	適合管 呼び径	適合管種 [※]					
		架橋ポリエチレン管 JIS K 6769		ポリブテン管 JIS K 6778	水道用架橋ポリエチレン管 JIS K 6787		水道用ポリブテン管 JIS K 6792
		PN15 XM種	PN15 XE種	J種	XM種	XE種	J種
RK-10	10A	○	○	○	○	○	○
RK-13	13A	○	○	○	○	○	○
RK-16X	16A	○	○	×	×	○	×
RK-16Z	16A	×	×	○	○	×	○

※ アルミ複合三層管には適合していません。

5. 施工手順

●使用前確認

①使用前に、らくプラグの中栓が所定の位置にあることを確認してください。

※中栓がらくプラグ本体から外れている場合や、所定の位置にない場合は、必ず所定位置に来るように中栓を取り付けてください。



●樹脂管の切断

②各樹脂管メーカーが推奨する切断工具を使用して、管軸に対して直角に切断してください。

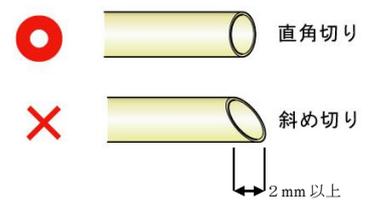
目安として2mm以上(締め込み量により変動します)の斜め切りは漏水の原因となります。

※推奨工具以外の工具(塩ビ管カッター、のこぎり等)で切断されますと完全な止水ができません。

※斜め切りや潰し切りにならないように注意してください。

③樹脂管の内外面にキズ、バリ、縦スジ等がないことを確認してください。

※管内外面にキズ、バリ、縦スジ等があると完全な止水ができません。特に管内面の縦スジは、目視では確認が困難ですので、管内面を素手の小指でなでてみて、縦スジ状にザラツキがないことを確認してください。



●らくプラグの取付けおよび水圧テスト

④樹脂管にゴミが付着していないことを確認し、樹脂管に抜け飛び防止リングを通してください。… (a)

⑤管端を上に向けた状態で管内に水張りをおこない、管端から水が出てきたら本体を樹脂管端に軽くかぶせて少し加圧し、本体のエア抜き穴およびらくプラグ下部から水が出て、完全にエア抜きが終っていることを確認してください。… (b)

※らくプラグはエア抜きが終るまでねじ込まず、軽くかぶせただけの状態で作業してください。

らくプラグの中栓が管内に押し込まれた状態ですとエア抜きができません。

⑥エア抜き完了後、らくプラグを管軸方向へ真っすぐに、回せなくなるまで強く締め込んで止水し、水圧テストをおこなってください。目安として「中栓ピン折れ+90°以上」締め込んでください。… (c)

※締め込み易さや締め込み量は、施工時の温度によって変動します。

※一旦、閉め込んだものに対して、緩めて再締め込みするような作業はしないでください。

⑦水圧テストの際は、目視や触診にて漏水などの異常がないことを確認してください。

漏水のある場合は締め込み不足の可能性がありますので増し締めをおこなってください。

※増し締めは放圧してからおこなってください。

⑧水圧テスト完了後は、水圧ポンプ側から圧力を抜き、管端から50mm以上を切断してください。



7. 注意事項

- 本製品は給水・給湯用樹脂管（架橋ポリエチレン管・ポリブテン管・水道用架橋ポリエチレン管・水道用ポリブテン管）の水圧テスト用プラグです。
それ以外の用途には使用しないでください。
- 本製品は 1回使い切り です（1回使用すると中栓が外れる構造になっています）。2回以上使用しないでください。2回以上使用されますと漏水、らくプラグの抜け飛びが発生する危険性があります。
- 本製品の材質は、架橋ポリエチレン管、ポリブテン管の材質とは異なります。廃棄時に分別回収される場合はご注意願います。（本製品はポリアセタール製、中栓はABS製）
- 最大水圧 1.75MPa（17.8kgf/cm²）以下でご使用下さい。水以外での圧力テストには使用しないでください。
- 水圧テストは架橋ポリエチレン管工業会、ポリブテンパイプ工業会指定の水圧試験方法でおこなってください。各工業会の試験基準は1時間となっております。水圧テスト終了後は速やかに本製品を取り外してください。
- 水圧テストはテスト用の水圧ポンプでおこない、水道管に直結しないでください。
- 樹脂管の内外面にキズ、バリ、縦スジ等があると完全な止水ができません。
- 5℃～40℃の環境温度で使用してください。
- 危険防止のため、抜け飛び防止リングは、必ず樹脂管に通してください。
- 水圧テスト中は、周囲の安全を確保して近づかないでください。
- 水圧テスト時に一時的に圧力降下することがありますが、これは樹脂管が内圧により膨張するため、漏水によるものではありません。